



令和7年2月21日

## 内航船員の仕事に関する出前講座を実施しました！

令和7年2月17日（月）、国立館山海上技術学校において、内航船員の仕事に関する出前講座を実施したところ、30名の生徒が参加し、講演に熱心に耳を傾けていました。

関東運輸局では、関東地方船員対策協議会と連携して、若年船員確保育成対策の一環として、毎年、国立館山海上技術学校において内航船員の仕事等に関する出前講座を行っています。

2月17日（月）に館山海上技術学校で行われた出前講座では、今後、就職先を選定する2年生30名が参加しました。

はじめに当局成瀬海事振興部次長から、内航船員の現状として、船員の働き方改革により内航船員の労働環境が大幅に改善され、労働時間が減少し、給与も上がっていること等の講義を行い、続いて、栗林マリタイム（株）の平野 二等航海士からは、実際に乗り組んでいたRORO船をもとに詳しく船内作業や船内生活、休暇の充実ぶり等の講演を行い、生徒の皆さんに加えて、教員方も興味津々で耳を傾けていました。

その後行われた生徒・学校からの質疑応答では、内航船員の最低賃金のことや、どのようにしたら職員になれるか、船員間のコミュニケーションの図り方といった内航船の仕事を実感する質問が多数寄せられ、好評のうちに終了しました。

関東運輸局では、今後も内航船員に関する出前講座等において、学校等との連携強化に努め、若年船員の確保策に取り組んで参ります。



【榎本船員対策協議会会長挨拶】



【栗林マリタイム（株）平野航海士からの講演】



【問い合わせ先】

国土交通省関東運輸局海事振興部船員労政課 担当：長谷川、仕黒

電話：045-211-7231